

RED AND BLUE CHAIR

水平・垂直の黒い直線と三原色のみで描かれたモンドリアンの抽象画に影響されたリートフェルトは、「デ・ステイル」と交流を持つきっかけとなった角材と板のみで構成された自らの椅子に色を塗り、「レッド・アンド・ブルー」をつくりあげた。「レッド・アンド・ブルー」はまさに絵画のような家具であり、「周囲の空間へ無限の広がりを感じさせる」と評されている。

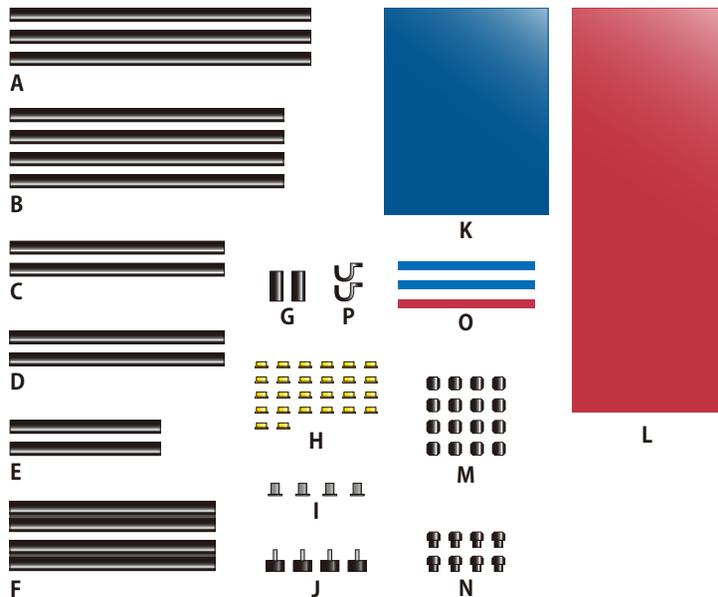


ヘリット・トーマス・リートフェルト GERRIT THOMAS RIETVELD

1888 - 1964 オランダ

20世紀を代表する建築家・デザイナーの一人。オランダのユトレヒトに生まれ、家具職人である父親の工房で修行を積み、1911年に自らの工房を立ち上げる。1918年、新造形主義を理念に掲げる芸術家集団「デ・ステイル」に参加。この頃、後の建築デザインに変革をもたらす「レッド・アンド・ブルー（赤と青の椅子）」を発表。リートフェルトの代表作のひとつでもあるユトレヒトのシュレーダー邸は、「レッド・アンド・ブルー」の造形原理を発展させたものであり、先進的な建築デザインとして世界遺産に登録されている。

パーツリスト



No	製品名	長さ	数量
A	フレームN(黒)	660mm	3本
B	フレームN(黒)	600mm	4本
C	フレームN(黒)	470mm	2本
D	フレームN(黒)	430mm	2本
E	フレームN(黒)	330mm	2本
F	フレームNW(黒)	450mm	2本
G	フレームN(黒)	65mm	2本
H	インナーキャップ(黄色)		26個
I	フットコネクタN M8		4個
J	フットM8		4個
K	座板(青)		1枚
L	背板(赤)		1枚
M	クロスコネクタ(黒)		16個
N	マルチコネクタインナー(黒)		8個
O	フレームガードN(青)		2本
O	フレームガードN(赤)		1本
P	シングルサドルN(黒)		2個
	十六角穴付きボルトM5×12		2個

特殊仕様のため、パーツ単品での販売は行っておりません。